

# 安濃川・岩田川で確認された魚種一覧（平成 26 年度調査）

生活型	種名	重要種		外来生物法	調査地点				
		環境省	三重県		安濃川			岩田川	
					河口部	中流部	上流部	河口部	中流部
汽水・海水魚	マゴチ								
	キチヌ								
	トサカギンボ								
	イダテギンボ								
	ヒモハゼ	NT	NT						
	エドハゼ								
	ボラ								
	マハゼ								
	アシシロハゼ			VU					
	マサゴハゼ	VU	NT						
	ヒメハゼ								
	アベハゼ								
スズキ									
ヒイラギ									
回遊魚	ニホンウナギ	EN	EN						
	アユ								
	スミウキゴリ								
	ウキゴリ								
	ビリンゴ								
	ウロハゼ								
	ゴクラクハゼ								
	シマヨシノボリ								
	ヌマチチブ								
	チチブ								
	シマイサキ								
	スナヤツメ類	VU	VU						
純淡水魚	コイ								
	ギンブナ								
	ヤリタナゴ	NT	VU						
	アブラボテ	NT	EN						
	オイカワ								
	カワムツ								
	ヌマムツ								
	アブラハヤ								
	タカハヤ								
	モツゴ								
	タモロコ								
	カマツカ								
	ニゴイ属								
	ドジョウ	DD							
	ニジシマドジョウ								
	ホトケドジョウ	EN	VU						
	アカザ	VU	VU						
	ミナミメダカ	VU	NT						
	カダヤシ			特定					
	オオヨシノボリ								
シマヒレヨシノボリ	NT								
カワヨシノボリ									
ブルーギル			特定						
オオクチバス (ブラックバス)			特定						

### 重要種などの指定状況

環境省：第4次レッドリストの公表について（汽水・淡水魚類）

三重県：三重県レッドリスト 2014 年版

EN：絶滅危惧 I B 類      VU：絶滅危惧 II 類

NT：準絶滅危惧      DD：情報不足

外来生物法：特定外来生物による生態系等に

係る被害の防止に関する法律

特定：外来生物法により特定外来生物

に指定されている種

※ ■ は確認された環境

# 安濃川・岩田川 身近な生き物ガイドマップ (魚編)



安濃川河口部



岩田川河口部



安濃川中流部



岩田川中流部



安濃川上流部



オイカワ



三重県津建設事務所流域課

〒514-0003

津市桜橋 3 丁目 446-34 4 階

電話番号：059-223-5212

ファックス：059-227-8993

e-mail：tkenset@pref.mie.jp

三重県津建設事務所



## 安濃川・岩田川の概況

安濃川は、その源を津市芸濃町の山間部に発し、東に流れて平野部に至り、津市安濃町を南東へ流れ穴倉川・美濃屋川を合わせ、東に向きを変えたのち伊勢湾に注ぐ、幹川流路延長23.9km（法定区間）、流域面積110.7km<sup>2</sup>の二級河川です。岩田川は、その源を津市片田薬王寺町地先の貯水池に発して東に流れ、浜垣内地先に三泗川を合流させた後に南東へ流向を変え、津市街地を貫流した後に伊勢湾に注ぐ幹川流路延長11.7km（法定区間）、流域面積33.0km<sup>2</sup>の二級河川です。

## 河川水辺の国勢調査について

津建設事務所では安濃川・岩田川に生息する生き物を調べる「河川水辺の国勢調査」を実施しています。これまで安濃川・岩田川では平成6年度、14年度、21年度に魚類調査を実施しており、安濃川では57種、岩田川では42種の魚が確認されました（平成6年度は安濃川のみの調査）。このなかにはメダカなど近年生息数が減少している貴重な魚が含まれている一方、オオクチバスやブルーギルなど問題となっている外来種も確認されています。

安濃川・岩田川では多くの種類の魚が確認されていますが、川の環境が悪化すると汚れに強い魚しか棲むことができなくなってしまいます。これからも様々な生き物が棲める川の環境をみんなで協力して守っていきましょう。

## 安濃川・岩田川の河川環境

### ～安濃川上流部～

山間部で川幅は狭く、流れが速いため溪流に棲むアカザが確認されています。

### ～安濃川中流部～

平野部で流れは緩やかで、河道が蛇行する場所では水深の異なる場所やワンドなど多様な生息環境があり純淡水魚のオイカワやスナヤツメ、回遊魚のアユやウナギが確認されています。

### ～安濃川河口部～

干潮時には広く干潟が出現し、ハゼ類が多く確認されています。また、海に近いことからスズキやボラなどの汽水・海水魚が確認されています。

### ～岩田川中流部～

干潮区間上流端付近に位置し、汽水・海水魚のマハゼやスズキが確認されています。

### ～岩田川河口部～

干潮時においても水面が広がり、海水の影響をより強く受けているため、汽水・海水魚のみが確認されています。

